

第5学年 国語科学習指導案

- 1 単元名 ひみつを調べて発表しよう
- 2 研究との関わり

- ・一人一台端末とMetaMoji Classroom を活用し、主にスライドを用いたプレゼンテーションを行う。
- ・ICTの長所を生かし、双方向の情報のやりとりをしたり、学級全体で情報を共有したりする。



学習を幅広く支える言語能力「言葉を通じて伝え合う力」を一層確実に育成する。

3 本時の学習指導

(1) 目標 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。

(2) 展開 (4/7時間)

〈思考力、判断力、表現力等〉A (1)ウ

| 学習活動 | 学習内容 | ○指導上の留意点 ◎評価 ★ICTの活用 |
|--|---|--|
| 1 前時までの学習を振り返り、本時の課題を確認する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ○学習計画表や振り返りのポートフォリオを使い、前時までの学びと単元のゴールを一人一人確認する。 ○「〇〇のひみつ」を効果的に発表するために、資料を示す等の工夫を考える必要があることを確認する。 |
| <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">めあて</div> 効果的な発表にするための工夫を考えよう | | |
| 2 スライド資料を用いた教師の発表を聞く。 | | <ul style="list-style-type: none"> ★電子黒板と一人一台端末を活用して教師が発表の工夫のモデルを示し、児童に具体的なイメージを持たせる。 |
| 3 教師の発表にどんな工夫がされていたのかを考え、発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい効果的な発表にするためには、資料が必要であること | <ul style="list-style-type: none"> ○発表の工夫を板書で整理する。話し方や資料を提示するタイミングなど、様々な工夫をモデルで示すが、資料の内容に焦点化して考える。 |
| 4 自分たちに必要な工夫について発表ペアで話し合い、まとめる。 | <ul style="list-style-type: none"> →写真、グラフ、アンケート調査結果、具体物等 | <ul style="list-style-type: none"> ○発表はペアで行うこととし、「5年生の友達に向けて分かりやすく発表する」という目的に沿って、工夫を考えられるようにする。 |
| 5 発表ペアごとに資料を集めたり、スライドを作成したりする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ★MetaMoji Classroom を使い、ペアで画面を共有しながら、協働的にスライドを作成する。 ◎「話すこと・聞くこと」において、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。 |
| 6 発表の工夫について、学級内で伝え合う。 | | <ul style="list-style-type: none"> (思考・判断・表現)【発表構成表・話し合いの様子】 ★児童が作成しているスライドを学級で画面共有し、様々な工夫や考えに触れさせる。 |
| 7 学習の振り返りをする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ○どんな発表の工夫を学んだか、学びを生かしてどんな発表ができそうかを振り返らせる。 |

〈期待される児童の振り返り〉

効果的な発表をするための資料には、写真やグラフ、表、アンケート結果など、様々なものがあることが分かった。スライドに映すだけでなく、具体物を見せるのも分かりやすいと分かった。アンケート結果などを使って、発表をもっと分かりやすくしたい。